

高鍋ロータリークラブ 会報



会 長 石 田 喜 克
 副会長 武 末 喜久治
 幹 事 岩 切 洋
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第1841回 平成26年7月3日プログラム

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. BOX披露 |
| 君が代・奉仕の理想 | 9. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 就任挨拶 |
| 4. 会長の時間 | 11. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 12. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 大迫 三郎

中部分区ガバナー補佐 尾崎 敏弘

第2730 地区テーマ

『職業奉仕の実践』『感動』

高鍋ロータリークラブテーマ

『みんなで力を合わせて行動を』

7月の月間テーマ

本日の例会案内

- * 米山ランチ
- * 三役就任挨拶
- * 月初めのセレモニー
- * 前年度会長幹事へお礼
- * 雑誌紹介
- * 理事会

次週例会案内; 7月10日 (1842回)

- * 前年度 100%出席表彰
- * 血圧測定

第1840回 例会内容

■会長の時間

会長 石田喜克君

高鍋ロータリークラブ第1840回例会で、私の会長の時間が終了となります。振り返ってみますと49回のスピーチのチャンスを与えて頂きまして、素晴らしい経験をすることが出来ました。本当にありがとうございました。心より感謝を申し上げる次第です。



さて、先週の土曜日、6月21日に尾崎敏弘ガバナー補佐と、延岡ロータリークラブの60周年記念式典に参加して参りました。2週続けての日南、延岡の周年事業参加となりました。両クラブとも入念な企画のもとオリジナリティーを出された式典・祝賀会であったと思います。人間界で例えれば、還暦を祝うのと同じなんだなあ〜と感心するばかりでした。再来年40周年を控えております高鍋ロータリークラブも、黒木敏之実行委員長を筆頭にしてスクラムを組み歩を進めて参ります。全員の御協力をお願い致します。最後になりましたが、ピアノ演奏の森様、ソングリーダーの橋口君、テーブル花提供の福岡君、毎月の血圧測定

の茂木君に心から御礼を申し上げます。

毎回の例会を企画運営して頂きました3名のSAAの方々の最高の進行に感謝申し上げます。そして、出席委員会、親睦活動委員会のメンバー、クラブ会報委員の方々の毎回の活動に敬意を表します。財津恵子様からのバックアップがあってこそその楽しい例会づくりに感謝を申し上げます。会員の皆様方から、最高のご支援、ご協力を賜わりました。誠にありがとうございました。感謝

本日も、ロータリーを楽しみましょう！

■幹事報告

幹事 岩切 洋君

<文書案内>

- * 西都ロータリークラブより7月の例会案内
 - * 佐土原ロータリークラブより7月の例会案内
 - * 延岡ロータリークラブより創立60周年記念大会のお礼
 - * 日南ロータリークラブより創立60周年記念大会のお礼
 - * インターアクト委員会活動のアンケートの件
 - * 公共イメージ部門・クラブ委員長会議のご案内
- 日時 2014年7月26日(土) 13:30~16:00
 場所 都城メインホテル4階



☆退任挨拶



会長 石田喜克君

図師年度に3回の会長の時間のチャンスを頂き、昨年7月1日から始動しました。即、7月4日の第1回目の例会(1793回)は、大迫三郎ガバナーの公式訪問と重なった非常に珍しいケースでのスタートでした。

1年間を通して、特にロータリー情報委員会の平山委員長と日高副委員長には、毎月第1例会日に情報提供を1年間実施して頂きました。最高の学びの場となったと思います。『入って学び、出でて奉仕せよ』の学びを実践できました。そして、昨年10月のVTTの受け入れに関しましては、尾崎ガバナー補佐を筆頭に高鍋RCにしかできないフレンドリーな対応が出来ました。最後に5月実施の未来の夢計画も『第1回チャレンジしましょう!』のキャッチフレーズのもと暗中模索でしたが23名の参加者を受けて成功裏に終了する事が出来ました。私自身、新企画の3案件が重くのしかかっていた状況でした。ところが、会員の皆様のご協力のお蔭でスムーズに終了する事ができました。本当にありがとうございました。

委員会別の事業に関しましては、甲乙つけ難い成果を残して頂きました。心より感謝申し上げます。重点目標に掲げながら達成できなかったことが、会員増強と千本桜の補修、RI会長賞にチャレンジでした。申し訳ございませんでした。

最後に、反省としてロータクトへのバックアップが大いに不足しておりました事をお詫び申し上げます。桑野委員長、茂木副委員長、河原委員さんには、任せっきりでご苦勞をお掛け致しました。本年度は、アクトの会員が更に減少致しますので親クラブとして明確な判断をしなければなりません。さまざまな事があり、長いようで短い1年間でした。最高の友と最高の勉強・活動が出来ました事に御礼を申し上げますとともに、更なる精進を誓いまして退任の挨拶とさせていただきます。

一年間、ありがとうございました。 感謝

☆退任あいさつ



副会長 武末喜久治君

会員の皆様1年間大変お世話になりました。30日をもって高鍋ロータリークラブ副会長を退任することになりました。石田会長の方針に従い、副会長としてクラブ運営を円滑にするよう精一杯務めさせていただきましたが、いたらぬ点が多々ありましたこと、ご容赦くださるようお願い申し上げます。

各委員会と協力し楽しい1年間でした。

特に2月に行われた第8回ロータリーカップミニラグビー大会、5月の障害者サーフィンは地域の人たちにロータ

リーの活動を知ってもらいたい機会であり今後も継続していかなくてはならないと思っております。

7月からは会長として重責をはたさなければなりません、石田会長には2度ほど会長の予行練習までさせていただき感謝しております。会員皆様のご協力とご指導に深く感謝しお礼を申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

☆退任挨拶

幹事 岩切 洋君



5年前の尾崎会長年度と、今年度石田会長と2回の幹事をさせていただきました。また私が幹事をさせて頂いた尾崎パスト会長が分区のガバナー補佐という年に二回目の幹事をさせて頂いたのも何かのご縁かと思った次第です。

今年度はガバナー公式訪問が年度始まりの例会一発目というおそらく未だかつてない公式訪問だったかと思えます。通常7月からスタートが1ヶ月前倒しで年度が始まるような感覚で慌ただしく動いていたのが記憶にあります。しかし、おかげさまで皆さんご存知のように、公式訪問が終われば半分以上終わったようなものと言われます。ですので今年度例会2回目以降はとてもしラックスして例会運営することが出来たような気がします。また、今年度は地区の補助金申請「未来の夢計画」にも石田会長がエントリー、見事に承認され、先日5月24日に無事終わることが出来ました。障害者をはじめ参加者の皆さんの笑顔がとて印象的でした。次年度武末会長も既に継続承認され9月当りに計画されているみたいですので皆さんでご協力して頂きたいと思えます。最後に幹事経験者の方はご存知かと思えますが、タイムテーブルというその日の例会のスケジュールを分刻みで作るもの幹事の仕事ですが、これが予定通りに進行、終わった時ほど気持ちの良いことはありません。もちろん、それには会長をはじめ役員の方々の皆様のご協力、特にSAA井上さんをはじめ藤本さん、青木さん三名の方々のご協力があるからこそ出来たことだと思えます。本当にありがとうございました。思えばアツと言う間の1年間でした。いろいろと力足らずで会長をはじめ会員の皆様にはご迷惑をお掛けしたかと思えますが、どうぞロータリアンの広ーい心でお許し頂けたらと思えます。1年間ありがとうございました。

☆退任挨拶

「奉仕の理想」

地区研修委員会委員 岡島達雄君



年度初めに石田会長から地区研修委員とクラブ研修リーダーをやらせ、とのご指示があった。地区研修委員会、地区研修会、分区勉強会などに数回参加させていただいた。テーマは、定款、細則の改定、RIと地

区運営の方向性、などであった。有益な話をたくさん聞かせていただき地区や分区の多くのロータリアンと知り合いになることができた。

6月15日の新人研修会では三木明R I 研修リーダーの基調講演（内容は地区大会時と同様）の後、講師、地区ガバナーをはじめとする地区リーダーと新入会員が一体となった懇談分科会があった。その中でロータリーソングのことが話題となった。「奉仕の理想」の歌詞・・・世界に捧げん我らの生業・・・と我々が歌うところは、他のクラブでは・・・御国に捧げん・・・と歌っている。これは、戦時中軍国主義が勢いをましてロータリー活動が敵国の文化であると弾圧されかけたとき、君が代の斉唱、国旗の掲揚と合わせてロータリー存続のための苦肉の策として考えられたそうである、

この地区で原歌に戻して正しく歌っているのは、高鍋クラブだけ、そして、この歌を歌うときはロータリーの目的第4を思いだして欲しい、と安満パストガバナーから紹介と要請があった。

なお、高鍋クラブにおけるこの歌詞の復帰については、鮫島ガバナー時代茂木先生や岩村先生が尽力されたとのこと、あとで岩村先生からお聞きした。

研修会にはクラブからも会長、ガバナー補佐、日高情報委員、また新入会員として高橋さんにご参加いただき、地区研修委員として心強かったのを思い出します。

またクラブ研修では、情報委員会の平山委員長と日高委員が月初めの例会で精力的に研修会を実施していただいた。よい機会を与えていただいた石田会長とご協力ご参加いただいたクラブ会員に感謝。

■出席報告

出席委員長 野田俊一君

出席状況 (6/26)

| | |
|----------|--------|
| 会 員 数 | 48名 |
| 出席会員数 | 42名 |
| ホーム出席率 | 91.30% |
| 前々回修正出席率 | 84.78% |



■BOX披露

親睦活動委員長 木浦亨英君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

石田喜克君 一年間ご支援ご協力を賜りましてありがとうございました。感謝！

岩切洋君 いよいよ今年度最終例会！至らぬ幹事で一年間おつきあい頂き有難うございました。感謝です。

茂木晃君 石田執行部1年間ご苦勞様でした。

黒木敏之君 石田会長、岩切幹事尾崎ガバナー補佐1年間お疲れ様でした。

井上博功君 石田会長、岩切幹事1年間ご苦勞様でした。有難うございました。それから森さんピアノ演奏有難うございます。



平山英俊君 石田年度ご苦勞様でした。いろいろなプログラムを実施した前進のある一年間でした。感謝！

橋口清和君 石田会長、岩切幹事一年間ご苦勞様でした。来年からゆっくりしてください。

桑野倫夫君 石田会長、岩切幹事一年間お疲れ様でした。来週からゆっくりできますね。

木村貞夫君 先日、北海道は室蘭の輪西町よりワニカード会の方々6名がまいづるカード会の研修に来町してくれました。わざわざ高鍋まで有難うございました。

図師義孝君 石田年度大変お疲れ様でした。素晴らしい一年に感謝いたします。

岡島達雄君 一年間お世話になりました。

藤本範行君 石田会長、岩切幹事一年間お役目立派に果たされました。ご苦勞様でした。私事ですが、29日から4日間沖縄・座間味島に行ってきます。サンゴ礁の海でダイビングにチャレンジ！です。

木浦亨英君 石田会長、岩切幹事1年間お世話になりました。親睦委員会の皆様1年間大変お世話になりました。

坂田師通君 石田会長、岩切幹事役員の皆様有難うございました。会報委員会も大変お世話になりました。皆様感謝です。

道北淳朗君 母の死去に際しまして、お悔やみありがとうございました。

■クラブ協議会 (年間報告)

奉仕プロジェクト部門

部門長 河野洋一君

職業奉仕委員会

委員長 福本幸良君

副委員長 河野 修君

委員 山口順一君

石田年度もあと1ヶ月で終了です。今年度は、新たなプロジェクトに取り組むなど、精力的に活動をされ、より頑張っておられたように思われます。私もその一翼を担い頑張るつもりでしたが、石田会長の期待にそうことができず申し訳なく思っております。

さて、女房の付添で脳神経外科医院に行った際、歴史雑誌を読んでおりましたら、江戸時代の心学家、「石田梅岩」の記事に触れることができました。私にとっては、初めて耳にする人物でしたが、読んでみると、職業奉仕に通じると言うか、職業奉仕そのものと思えてきて、ネットで、文献をひらいご紹介する次第です。

石田梅岩氏は、1685年にお百姓の次男に生まれ、幼少の丁稚奉公を経て、1739年に「都鄙問答」（とひもんどう）を著しています。その中で、「商人が利益を得るのは、武士が禄をもらうのと同じ」と述べ、商行為の正当性を説いています。また、商人の心構えとして、「人、三刻働きて三石の米を得る。われ四刻働きて三石と一升を得る。なんと素晴らしき哉」と述べて、勤勉に励む心(労働と努力の価値)の重要性を説いています。



さらに、われ(当方)が儲かり、先(相手)が損するというのは本当の商いではない。お客様に喜んで納得して買ってもらうとする心を持って、品物(商品)には常に心を込めて気を配り、売買することで経済原則にふさわしい適正利潤を得るようにすれば、「福を得て、万人の心をあんずることができる。」と断言しております。

ロータリーの誕生が1905年。それをさかのぼること、160余年、江戸時代に、こんな発想の商人が居られたことが新鮮な驚きです。

また、現・新社会奉仕委員長の長谷川さんが、石田梅岩をご存じだった事、2重のおどろきでした。

☆中部分区ガバナー補佐 尾崎敏弘君
一年間本当にお疲れ様でした。



副SAA 藤本君



ピアノ演奏 森幸子さん

7月の例会案内

- 7/3 三役就任挨拶・前年度会長幹事へお礼
月初めのセレモニー・雑誌紹介・
米山ランチ・例会終了後理事会
- 7/10 前年度100%出席表彰。内部卓話
- 7/17 クラブ協議会—活動方針計画
例会終了後プログラム委員会
- 7/24 クラブ協議会—活動方針計画・100万ドル
- 7/31 新年度親睦会(夜間例会)

新「ロータリーの目的」

- ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。
- 具体的には、次の各項を奨励することにある：
- 第1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
 - 第2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
 - 第3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
 - 第4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

付記

「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、RI理事会の意見が一致した。(ロータリー章典 26.020)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

<クラブ会報委員会より>

この一年間、ありがとうございました。
皆様に心から、感謝申し上げます。